

タイトル『てげよ、さらば』

』

著者：上野 暲

出版社：理論社

「てげよ、さらば」は普段は一匹狼な猫たちが甲斐犬との預けをきか
し、仲間と協力し、共同体を築いて暮らす。その中、ある日、
主人公のヨゴロウサと片目という猫と出会い、野良猫たちの
リーダーとして数々の困難に立ち向かい、

1980ページにも及ぶ大長編。猫たちの目を通して、理想と現実、個人と組織、
社会と自然が描かれる。

時には命のやり取りがなされる。描かれたり読者の
生と死と重なり合いをゆさぶる。

児童文学ですが、人生の意味や社会のあり方について深く考える
本は、多くの世代の人に一度は読んでほしい一冊である。

せむヨゴロウサと片目の方を通してあなたのてげについて考えてみてね？

投稿日 年 月 日

ペンネーム（本名は書かないでね!）

年齢

てげの猫たち 世良

10

仙台市

図書館 YAコーナ